



記者発表資料

「R4武蔵施設改修工事」において 『公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）』等 を試行します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札・契約手続きのとりやめや不調が予測される工事について、不調不落対策を試行しています。

今回発注する「R4武蔵施設改修工事」については、以下のとおり試行、採用します。

- ①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」
- ②「余裕期間制度（フレックス方式）」

※詳細は次ページをご覧ください。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、
川越市政記者クラブ、東松山市政記者クラブ、熊谷市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所
住 所 〒190-8558 東京都立川市緑町3173
電 話 042-524-1516（代表）
副所長（技術） 新藤 勝巳（しんどう かつみ）（内線205）
工務課長 山本 崇之（やまもと たかゆき）（内線311）

《工事概要》

- (1) 工事名 : R4 武蔵施設改修工事
- (2) 工事場所 : 埼玉県比企郡滑川町 国営武蔵丘陵森林公園
- (3) 工期 : 契約締結の翌日から令和5年3月30日まで
- (4) 入札方式 : 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別 : 造園工事
- (6) 工事内容（概要）
 - ・電気設備工 1 式
 - ・遊具施設整備工 1 式
 - ・管理施設整備工 1 式

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げ実施を加算点としています。

《余裕期間制度（フレックス方式）について》

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定可能な工事です。

フレックス方式は、発注者が示した工事完了期限までの間で、受注者が余裕期間や工事の始期及び終期を任意に設定できます。工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

全体工期は、契約の翌日から令和5年3月30日（木）としています。

《スケジュール》

- 入札公示、入札説明書交付 : 令和4年7月21日（木）
- 競争参加資格確認申請書提出期限 : 令和4年8月 1日（月）
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和4年9月 2日（金）
- 開札日 : 令和4年9月 6日（火）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

3/3

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **指名競争・総合評価落札方式**
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

